

いぶり基金特別枠 事業実施報告書

団体名 NPO 法人 ezorock

申請事業名 厚真シカ柵再建プロジェクト

報告対象期間 2019年4月24日～5月6日

事業実施日程

2019年4月24日：現場下見・関係者打ち合わせ

<作業日程>

4月25日(木)・27日(土)・28日(日)・29日(月)・30日(火)

5月01日(水)・02日(木)・03日(金)・04日(土)・05日(日)

⇒GW期間中、全10日間 09:00～17:30

事業実施による成果と課題、今後の活動予定

2018年9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」によって大きな被害を受けた厚真町において、鹿による農業への被害を防止するため、地震により倒壊したシカ侵入防止柵を町内5地区(幌内、富里、高岡、宇隆、東和)19kmに渡って再建した。10日間でのべ187名のボランティアが参加し、行政や農協、社会福祉協議会らで構成される厚真町鳥獣被害防止対策協議会と一緒に地元農家の指導の下作業を行った。高校生や野生動物・農業を学ぶ大学生から70代まで幅広い世代や職種を超えたボランティアが参加し、意見交換や交流を深めながら作業した。特に5泊6日本郷マナビィハウスに滞在しながら、作業に参加した学生ボランティアからは「厚真の良さをたくさん知ることができた。また厚真に来たい。」との声も聞かれた。また、地元農家の方からも「たくさんのボランティアが来てくれて助かった。シカの侵入防止が図れると思う。」との声が出ていた。

今回、予定していなかった他地区にも地震の影響で倒壊したシカ侵入防止柵があり、地元農家から再建の要請が来ているため、今後も行政担当者を連携しながらプロジェクトを継続していきたい。

「鹿柵プロジェクト」活動の様子



2019年5月4日 鹿侵入防止の柵(ネット)を設営しているところ



2019年5月5日 鹿侵入防止の柵(ネット)を設営しているところ